

『日本経済大学・イングリッシュガーデン』を訪問!!

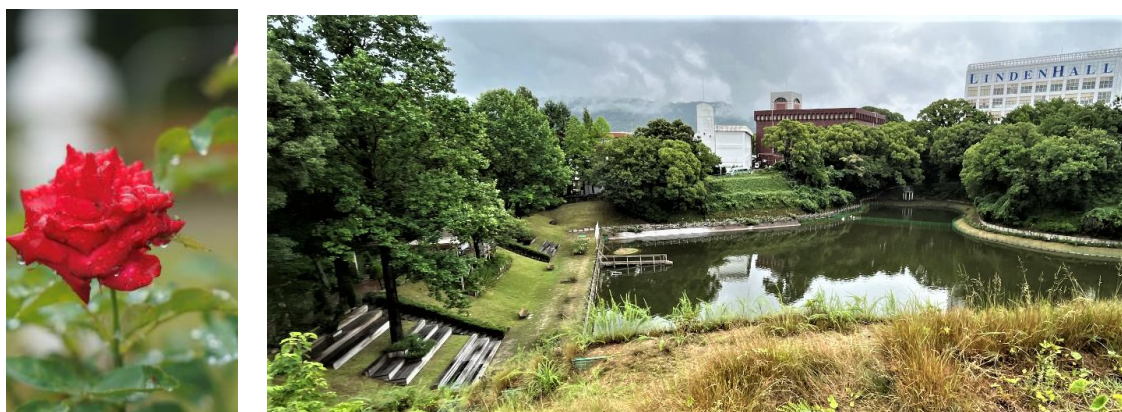
当協議会の藏内勇夫会長（日本獣医師会会長）は、令和4年7月5日（火）、太宰府市五条にある日本経済大学『イングリッシュガーデン』を訪問されました。



今回の訪問は、『学校法人都築育英学園 日本経済大学』が、令和4年度「みどりの日」自然環境功労者として環境大臣表彰を受賞されたことに対してお祝いを述べられるとともに、素晴らしい庭園を楽しまれるためのものです。

日本経済大学は、平成10年より、日英学術文化交流締結記念庭園として『イングリッシュガーデン』を開園し、入園無料で通年解放されています。

園内の森には野生動物が生息し、地元の小中高生による生物多様性学習の環境授業に利用されており、通年で市民や地元の幼稚園保育園児が自然遊びを通して動植物に触れ合う機会を提供し、みどりの普及等推進活動に尽力されています。



中世のイギリスにあるようなイングリッシュガーデン。

その神髄は、自然を愛し、自然と共に生きる思想をもとに、人為的ながらも自然そのものを創出し、草花に囲まれた空間と時間のなかで、人間本来のゆとりを創造する至福のときを過ごすことです。

人間は自然の生命力によって培われ、深い思索が生まれるはずです。



藏内勇夫・日本獣医師会会長と都築明寿香・日本経済大学学長、ウクライナからの留学生

キャンパス内には、“**思索の庭**”と呼びたいようなガーデン（約27,000坪）が広がっています。

木漏れ日の遊歩道を散策し、樹木の香気を浴びながら森林をわたる風の声、小鳥のさえずりに耳を傾ける。四季折々の草花を楽しみ、湖面に浮かぶ水鳥の姿に憩いと安らぎを感じれば、心もきっと癒されることでしょう。

これこそが、**まさに『ワンヘルス』なのです!!**



藏内会長からは、都築学長に対して、次のように話されました。

「これからは、福岡県が整備を進めている四王寺の森（ワンヘルスの森）との連携をとっていただきたい。また、日本経済大学でも、ワンヘルスの講義を行っていただきたいと思います。ぜひ、ワンヘルスの推進や11月に福岡市で開催されるFAVA大会にご理解、ご協力をお願いします。」

2022年7月6日

福岡ワンヘルス協議会・事務局